

〈核兵器廃絶を求める署名〉

国際連合 事務総長 様
日本国 内閣総理大臣 様

ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ。この訴えは、核兵器廃絶と恒久平和を願う被爆国・日本国民の心からの叫びです。

しかし、核兵器は未だに世界に約 17,300 発も存在し、核兵器の脅威から今なお人類は解放されていません。

核兵器不拡散条約（NPT）とは、核兵器の開発、製造、保有を規制し、核兵器保有国の増加を防ぐことを主な目的とした条約であり、核兵器の不拡散、核軍縮の促進、原子力の平和利用の推進をめざしています。

私たちは、核兵器廃絶と恒久平和をめざして日本政府と国連に対して次のことを要請します。

○2015年4月27日から国連で開催されるNPT再検討会議で核兵器廃絶への着実な道筋について合意すること。

○核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する「核兵器禁止条約」に関する交渉を2015年NPT再検討会議を契機に開始すること。

○2020年までに世界中のあらゆる核兵器の廃絶を実現すること。

名 前	住 所

〈呼びかけ団体〉

日本労働組合総連合会(連合)

原水爆禁止日本国民会議(原水禁)

核兵器廃絶・平和建設国民会議(KAKKIN)

この署名は、連合が加盟している国際労働組合総連合(ITUC)を通して全世界で展開しています。

〈責任団体〉 退職者連合

(取り扱い組織)

日本退職教職員協議会

〒101-0003

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 5F